

THE KOBECCO

JULY No.315
1987 7月刊神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可
昭和62年7月1日印刷 通巻315号 昭和62年7月1日発行
毎月1回1日発行



THE THREE NEW SISTER SHIPS

S.S. NITTA MARU MAIDEN VOYAGE JUNE, 1940
S.S. YAWATA MARU MAIDEN VOYAGE AUGUST, 1940
S.S. KASUGA MARU MAIDEN VOYAGE M A Y, 1941

N.Y.K. LINE



C

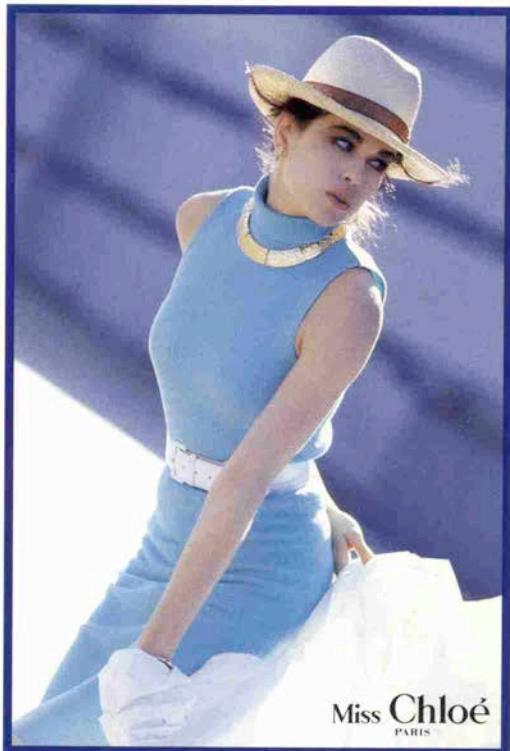
MID
SUMMER



BENIYA

KOBE OSAKA TOKYO

目眩しいばかり、あなたの夏。
あなたが主役 Mid Summer



Miss Chloé
PARIS

●本店／三宮センター街1丁目ニューセンター1F・2F ☎332-2135 ●さんちか店／さんちかローザアベニュー ☎321-2678



かがやきが、囁きのように聞こえます。

宝石たちの新世界。

田崎真珠

ダイヤモンドインターナショナル賞受賞 ●イヤリング／ダイヤモンド、うるし、螺鈿／K18、Pt

●いろいろな特典のあるプラスワンカードの会員募集中です。●この広告のお問い合わせは田崎真珠株企画広報部(TEL 078-302-3321)まで。



ブラウス￥15,900スカート￥21,000(アーズインターナショナル)

菅村直子、アーズインターナショナルを着る。大阪音楽大学ピアノ科を経て同大学院を今春卒業。昨年第4回新人音楽コンクール大賞、文部大臣奨励賞を受賞し、ウィーンに留学。リサイタルにむけて現在、自分の音を模索中。

※イズムのブラウスを抽選で3名様にプレゼントいたします。

葉書に住所・氏名・年齢・職業を記名の上、下記までご応募ください。'87年7月25日締切。

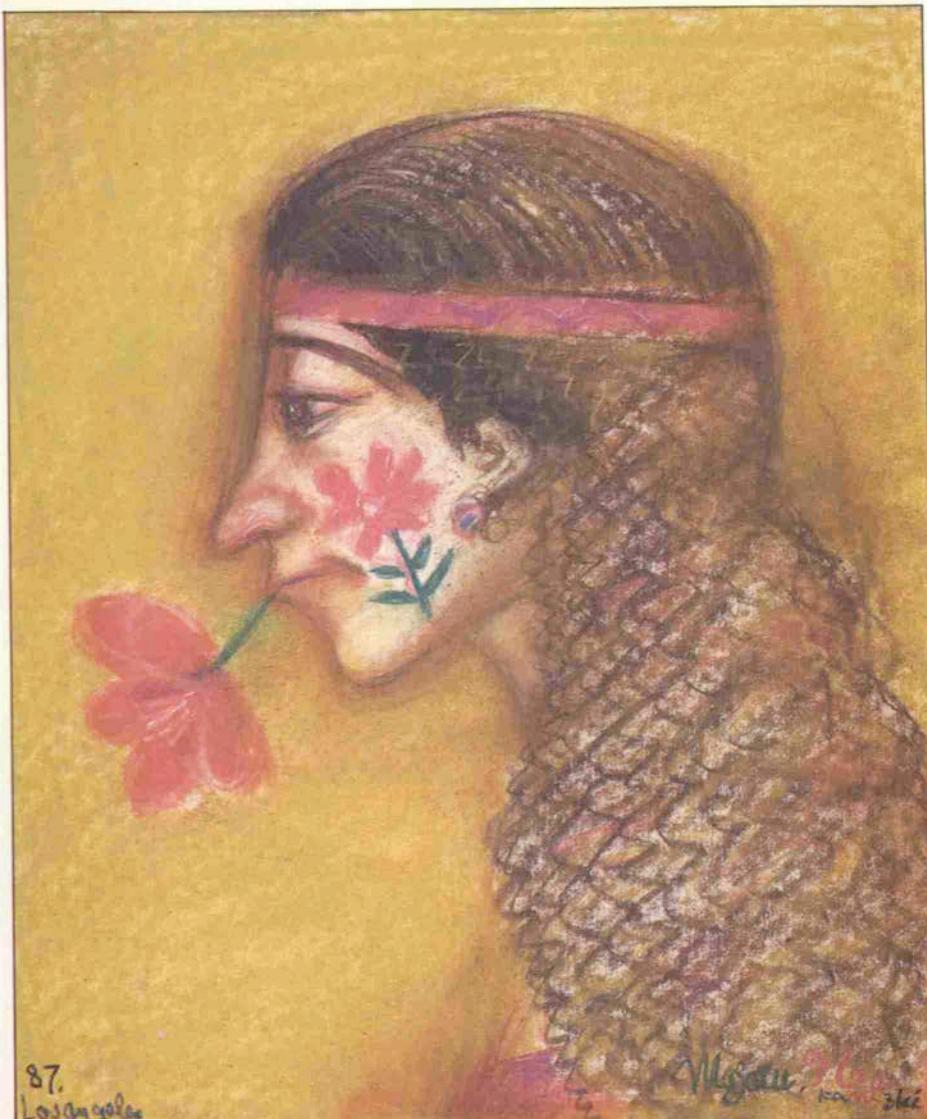
〒651 神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F
月刊神戸っ子「イズム」
プレゼント係

Second Cover

“顔”シリーズ(7)アメリカ(ロスアンゼルス)

サンタモニカビーチのマドンナ
ホツペタの花の絵が歩くミニスカートでカロヤカに歩く

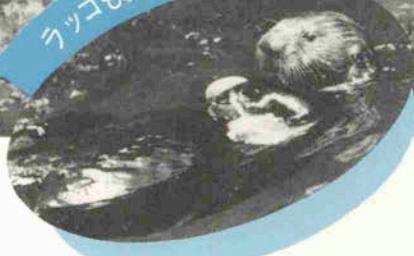
中西勝(二紀会)



神戸市立
須磨 海浜水族園

自然のままに、生きてるままに。
この夏、須磨が、変わります。

ラッコもお待ちしております



ラッコの岩礁 ふるさとの岩のある水槽でラッコがおなかの上で貝を割ってお待ちしています。

●開園時間 午前9:00～午後5:00 (3月～8月は午後6:00まで)

●休園日 水曜日(祝日は開園、3月～8月は休まず開園)

●入園料 大人￥800(18歳～) 中人￥500(12～17歳)

小人￥300(6～11歳) 幼児￥100(4～5歳)

※団体 1～3割引(30名以上)

●お問合せ ☎ 654 神戸市須磨区若宮町1-3-5 ☎ 078-731-7301

●交 通 JR・山電「須磨」より市バス85系統水族館前

JR・地下鉄「新長田」より市バス臨85系統

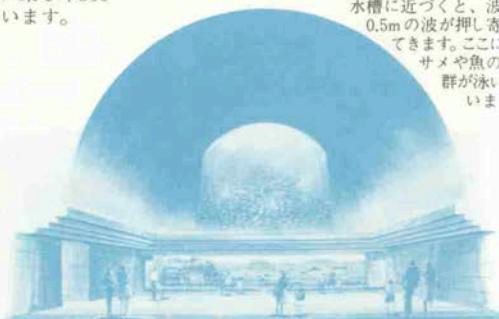
JR「鷹取」南西へ徒歩20分、山電「月見山」南へ徒歩15分

7月16日(木) P.M. 1:00 オープン!

日本における“水族館発祥の地”神戸に21世紀の水族園が誕生

須磨海浜公園内の2.4haに本館、魚ライブ劇場、世界の魚館、和楽園展示館、ラッコ館など7館が緑の中に点在。横25m・縦4mの大水槽にサメが泳ぐ世界最初の波の大水槽、夜と昼の水槽、デンキウナギ、ピラニア等捕食の実演劇場、2,000尾のピラニアトンネル、など「生きざま水族館」をテーマに楽しく500種20,000点を展示しています。

▼波の大水槽
エントランスホールに立てば、潮騒が聞こえてきます。潮騒にきそわれて、間口25m、高さ4mの大水槽に近づくと、波高0.5mの波が押し寄せできます。ここにはサメや魚の大群が泳いでいます。



Pomellato

ミラノに古くから伝わる金細工の伝統と、斬新で自由なデザインセンスの出会いが生み出した、ポメラートのジュエリー。そのきらめく手づくりの気品をあなたに……。



—— お知らせ ——

“ポメラート”コレクション'87

●と き 7/2(木)～5(日)

AM11:00～PM 7:00

●ところ ヌーベル・サノヘ
(元町1番街)

ポメラートの新作展示受注会を催します。ぜひご覧下さい。

la moda nobilità

Sanohe

ヌーベルサノヘ(元町1番街) TEL 321-1710



ロイヤル・ストレート・フラッシュ?
恋もゲームも最後の持ち札で決まります。

Tajima
宝飾店 タジマ

元町2丁目 TEL 331-5761代表

新たなる夢にむかつて——明日香 都

(ステージ・シンガー) カメラ・松原卓也

今年3月に、宝塚歌劇団を退団。もう一つの人生に向かつて、新たなるスタートをきつた。

現役時代は声楽専科に在籍。歌唱力には定評があり、気さくで軽妙なおしゃべりは人を魅きつける。「今まで天性のものだけに頼っていたけど、これからは、自分の体で経験したことをもつといかして、歌によって、そしてしゃべることによって、何かを人にうつたえることができるば……と思う。」

芦屋生まれの神戸育ち。小橋潔 大阪音楽大学名誉教授を父に持つ。現在は宝塚で一人暮らしをしている。この土地を拠点として、日本中のあらゆる所に出かけて行き、貪欲に人と知り合いたいと言う。「退団後、いろんな人にお話を聞いていると、頭をがんがんハンマーで叩かれるようなショックを受けたの。今まで私はなんて幸福で、樂をしてきたんだろうって」。今、全てが新鮮に映り、人に会つて話しかけるのが楽しくてしようがないみたいだ。

タカラヅカでの20年は、自分なりに夢を持ち、実現させてきた。そして今また、新しい夢を追いつづける。タカラヅカでの「制約」があつたからこそ、現在の自由を精一杯有効に使おうとしているのかもしれない。

(阪急宝塚南口駅前にて)



7月のサウナノート

女性のからだは、 冷房がきらい。



血行をよくして、肌もきれいになる
冷房対策メニューを、
おすすめします。

- 1 ハーブ
薬草サウナ浴と冷水シャワーの反復。
- 2 ハーブ
薬草バスでの全身リラックス。
- 3 血色のいい肌になる、オイル・マッサージ。

サウナコース	1,900円
学生割引	1,600円
マッサージ	2,800円
オイル・マッサージ	5,500円
ボディ・バラフィン・バック	6,000円
美顔	4,500円～5,500円

サウナとエステティック 神戸 レディスサウナ

神戸三宮・生田新道ワシントンホテル向かい

営業時間 朝10時～夜3時 年中無休

TEL.078-321-4742・4741



今、最も燃えている若きソリスト

畠 儀文

（声楽家）

カメラ 松原卓也



昭和30年生まれ、現在32歳の若きテノールソリストである。大阪音楽大学声楽科卒業後、昭和54年同大学大学院オペラ科を修了。その年に大阪で初リサイタルを開き、その成果に対し大阪文化祭奨励賞を受賞した。昭和60年3月の日本テレマン協会・東ドイツ演奏旅行にソリストとして参加、現地で絶賛を博す。昨年は大阪の「咲くやこの花賞」、神戸灘ライオンズクラブ音楽賞を受賞。

兵庫県の丹波篠山出身。篠山鳳鳴高校2年のときから本格的に声楽の道に入り、その後、ドイツリート・宗教曲を専門にクラシック一筋に取り組んでいる。「本当にいい先生に恵まれてきました」と今までを振り返って語る。

7月16日に神戸文化ホールで8回目のソロリサイタルが開かれる。今回のリサイタルではシューマンの歌曲集「詩人の恋」を中心に、ベートーヴェン、シューベルトのポピュラーな曲を選曲、難しいものに感じさせないようにしていく。リサイタルを終えた後は「もう一度やり直したい」といつも悔後するらしい。

日本テレマン協会会員。神戸音楽家協会会員。現在、武庫川女子大学音楽学部専任講師。今年4月に結婚したばかり。将来は「エヴァンゲリスト（福音史家）のスペシャリストになりたい」と言う。西宮市在住。

（武庫川女子大学音楽学部にて）



ある集い□西神戸混声合唱団

ひたすら唱い続けて 10 年

松居道昭（西神戸混声合唱団團長）

昭和 52 年誕生。通称「西混」。神戸の中心より西の地域にあるユニクな混声合唱団として地味に唱い続けて 11 年目を迎える。去る 4 月 18 日、神戸文化ホールで 10 周年コンサートを開催。団員構成は大学生から還暦過ぎの人へかけて、大学講師、教員、サラリーマン、主婦、といった具合にバラエティに富んでいる。コンサート以外の定例行事には、区民の音楽の広場、県の合唱祭、強化合宿、大フィル協演の「第九」等があつてなかなか楽しい。ともすれば指揮者一人の意見に左右されがちなところを、我が西混では、名譽指揮者や正副指揮者といった 3 人の指揮者がそれぞれの個性を發揮している。これまで、ミサ曲を始めとした宗教音楽、邦人名作シリーズ、果てはスクリーンミュージックやカンツォーネに至るまで、幅広いジャンルに取り組んで来た。練習の合い間に、お花見、ボーリング大会、ハイキング、一泊旅行、クリスマス会等春夏秋冬のレクリエーションに加えて隔月の酒話会や茶話会等なども催して団内親睦を深めている。ちなみに創立以来、五組の団内結婚があり、うち三組が現役でなおも唱い続けている。

△員募集

あなたも西混でハーモニーの醍醐味に浸つてみませんか。詳細問合せは 078-706-3949 松居まで

映画の魔力にとりつかれ15年

小林義正（神戸映画サークル協議会委員長）

ある集い□神戸映画サークル

神戸映画サークル協議会が、それまでの劇場例会から、自分たちが選んだ作品を毎月上映する、会員制度の例会、「市民映画劇場」を発足させて、今年で十五年、これまで二十八ヶ国、二〇三本の映画を上映してきました。いい作品であつても一ヶ月間しか上映されず、埋もれてしまつた作品、名作といわれる作品、神戸で上映されなかつた作品を、例会にとりあげてきました。毎月一回、映画を商品としてではなく、作品として、監督のこと、映画の背景などを調べたりしてより深く理解ができるよう努力をつづけています。

その中で邦画の良さを再発見する人、アニメの魔力にとりつかれた人など会員の中で映画を差別なく見る映画ファンがふえてきています。映画の魔力（魔力？）にとりつかれる人をやさそうと今後とも頑張つてゆこうと思つています。

写真は、十五周年記念企画として、小栗康平監督の「伽椰子のために」を上映、最終日には監督の講演のあと、サークルの有志で交流会をした時のものです。映サでは、来神された監督などと積極的に交流することにも取組んでいます。



■問い合わせ・神戸市中央区海岸通2-4-17
☎(078)331-8538

（7月例会）

「氷壁」女監督フレッド・ジンネマン
主演／ショーン・コネリー

7月9～11日 平日6:30～土曜2:00から3回



Beautiful eye

わたしとメガネ



メガネで気分をかえる

野村 万之丞

〈狂言師〉

お仕事では和服、普段は洋服と両方のスタイルを生活の中で実践されている野村さん。目は口ほどに物を言う。との言葉どおり、目の使いわけが大切なお仕事柄、舞台では眼鏡をかけられません。

実用ではあるけれども唯一のファッションである眼鏡は、やはりかけている時にお洒落な方がいいとおっしゃるだけあって、今日は新しいタイプのフレームを選ばれました。

生活の気分をかえることができるメガネライフを存分に楽しんでいらっしゃるようです。

眼鏡メガネ
神戸・大丸前 ☎(078)331-1123



左/環境造形Qの山口牧生、増田正和、小林陸一郎（左三人目から）氏らと談笑する出席者 右/彫刻全景



★現代彫刻展20年を記念 自然と人工の彫刻誕生

●コウベスナップ

★ハイカラ神戸の心意気、 「神戸はじめ物語」

「SUMA」ビエンナーレとして昭和43年から回を重ね、昨年10回を数えた神戸須磨離宮公園現代彫刻展。これを記念して、環境造形Qが“メタモルフォーゼ—平行移動—”というテーマの彫刻を制作、6月5日に除幕式が行われた。記念彫刻は、噴水広場東側の純和風庭園に設置され、自然と人工の樹木、空間、人間のふれあいが感じられる。人間性豊かな“ミュージアムシティ神戸”的新しい拠点として、広く人々に親しまれことだろう。

開港120年を記念する「神戸はじめ物語展」が、神戸市立博物館で始まり、オープニングセレモニーが初日の6月6日に行われた。神戸が初めてとされているモノゴト—欧風家具や馬車の実物や、錦絵、銅版画、古写真等の資料—が展示されており、西洋文化を取り入れて變わりゆく明治時代の神戸の姿が浮き彫りにされている。“新しいもん好き”的ハイカラ神戸の意風が感じられるこの展覧会、7月26日まで開かれている。

左/オープニングを飾るテープカット 中/民営たばこパッケージ 右/元神戸市長小寺謙吉氏使用の馬車

